

事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

市町名 新温泉町

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状の 数値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	CSの導入に伴い、これまで講演会や研修会を実施してきたが、まだ学校運営協議会や地域学校協働活動について地域住民へ浸透していない。 R5に実施したアンケートでは保護者以外のCSの認知度は約4割となっている。 人口減少や少子高齢化により学校支援人材の確保が難しくなっている。	・学校を通じて活動の機会誌の発行 ・講演会を開催	・地域を対象としたCS研修会等の実施 ・学校等を通じて、学校の抱える問題や課題を機関紙等の発行により情報共有を行う	学校の課題や問題を地域と共有し、CSへの理解が深まることで地域による学校支援活動が増える	研修会後のアンケート調査で「CSについて理解した」と回答した出席者の割合	45	%	70	80	<small>03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた</small> ・CSについては理解が進んでおり、研修を通して学校、地域の課題を共有することができた。しかし、参加者が少数であったこと、当事者意識が高い方の参加であったため、継続してCSの周知を行っていく必要がある。 ・CSでの熟議の実施を更に推進していく。	https://www.town.shinonsen.hyogo.jp/p/list/C0718/